

「生涯スポーツ」～スポーツの楽しさを伝える～

■ 活動する地域

徳島県徳島市

■ 氏名

布川 利彦

■ 基礎データ

継続年数	43年間
活動分野	スポーツ
主な対象	すべて
主な連携先	スポーツ団体、スポーツ施設等
団体の規模等	

活動の概要

長年にわたり、障害者の水泳指導及び選手育成に尽力してきました。水泳指導資格等を取得し、全国障害者スポーツ大会水泳競技の指導に関わるだけでなく、多くの障害者に対してスポーツに親しみスポーツの楽しさを学ぶ機会を提供しています。

■ 活動の内容

昭和53年より、全国障害者スポーツ大会に出場する県代表水泳選手の指導、審判、障害者水泳教室の開催など、40年以上にわたり、自己研鑽を欠かすことなく、障害者スポーツの普及促進に尽力されてきました。

障害特性を理解し、豊富な経験と知識を持って、優しく、そして丁寧に根気よく技術を伝え、選手に寄り添い共に戦う。その指導方法により、全国障害者スポーツ大会でも多くの選手をメダル獲得に導くことができました。

競技力の向上だけでなく、水泳初心者の方や特別支援学校生等にも水泳を通じて「スポーツの楽しさ」を伝え、特に生徒・児童には、学校卒業後を見据えた指導により、生涯スポーツにつなげています。

85歳となった現在もプールに出向き、情熱を持って精力的に活動を続けています。



写真1 全国障害者スポーツ大会水泳競技開始前の様子

■ 活動の経緯・体制

昭和53年6月に水泳指導管理士の資格を取得し、全国障害者スポーツ大会徳島県選手団の水泳競技指導を始めました。昭和55年5月には、水泳指導資格2種の資格を取得し、審判員としても活躍するとともに障害者の水泳教室の開設にも中心的な役割を担い、現在も「体が動く限りは頑張る」との思いで活動を続けています。

■ 活動の効果・普及状況

水泳を通して、「スポーツの楽しさ」を学ぶことができる生涯学習支援を行い、スポーツによる「成功体験」を通して、障害者（児）に社会参加への自信を持たせることに成功しています。また、障害者の水泳教室、地域のスイミングクラブでの障害者水泳大会開催等、障害者が水泳に取り組む機会を創出しています。

■ その他（団体紹介や参考情報等）



写真2 全国障害者スポーツ大会大会終了時の様子